

貸借対照表

2025年 8月31日 現在

株式会社ホープス

(単位： 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	2,439,029	【流動負債】	894,424
現金・預金	1,387,441	買掛金	174,168
売掛金	918,954	未払金	115,791
契約資産	1,462	未払法人税等	191,701
仕掛品	31,930	未払消費税	162,432
貯蔵品	121	未払費用	110,592
立替金	5,448	預り金	69,999
未収入金	2,308	未払事業所税	9,146
短期貸付金	14	一年以内返済長期借入金	23,520
前払費用	87,380	契約負債	37,071
仮払労働保険料	1,537	【固定負債】	4,175
預け金	2,309	資産除去債務（固）	4,175
一年以内返済長期貸付金	120	負債の部合計	898,599
【固定資産】	136,359	純 資 産 の 部	
【有形固定資産】	3,968	【株主資本】	1,676,789
建物附属設備	15,083	資本金	51,000
工具器具備品	31,793	資本剰余金	5,040
一括償却資産	4,151	資本準備金	4,300
減価累計額（附属設備）	-11,458	その他資本剰余金	740
減価累計額（工具器具備品）	-31,687	利益剰余金	1,620,749
減価累計額（一括償却資産）	-3,913	利益準備金	8,200
【無形固定資産】	19,918	その他利益剰余金	1,612,549
ソフトウェア	714	繰越利益剰余金	1,612,549
のれん	19,204	（うち当期純利益金額）	(634,276)
【投資その他の資産】	112,472	純資産の部合計	1,676,789
敷金	72,744	負債及び純資産合計	2,575,389
差入保証金	1,029		
長期貸付金	30		
長期前払費用	418		
繰延税金資産（固）	38,250		
資産の部合計	2,575,389		

【個別注記表】

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

仕掛品……………個別原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定しております）

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産……………定率法
（ただし建物附属設備については定額法を採用しております）

無形固定資産……………定額法

長期前払費用……………定額法

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金……………債権の貸倒れによる損失の発生に備えるため、一般債権については倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(4) 収益及び費用の計上基準

請負事業においては、ソフトウェア開発・システム開発及び保守サービスの提供を行っております。ソフトウェア開発・システム開発に係る収益は、支配が顧客に移転した時に認識しており、原則として顧客の納品確認に基づき一時点で認識しております。保守サービスの提供に係る収益は、主にソフトウェア等の保守であり、顧客との保守契約に基づいて保守サービスを提供する履行義務を負っております。当該保守契約は、一定の期間にわたり充足される履行義務であり、履行義務の充足に応じて収益を認識しております。

SES事業においては、顧客との役務提供契約に基づいてサービスを提供する履行義務を負っております。当該履行義務は、サービスを提供が完了する時点において、顧客が当該サービスに対する支配を獲得して充足されると判断し、提供完了時点で収益を認識しております。

当社が代理人として商品の販売に関与している場合には、純額で収益を認識しております。

(5) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 …… 税抜方式によっております。